

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

陽だまりの家

グループの名称

奈良陽だまりの家協議会

直近採択グループ番号

06-0592-0589

(グループ代表者)

代表者名

正司 茂希

代表者印

代表者所属先

タカダビルテック株式会社

代表者所在地

奈良県御所市茅原78番地の1

代表者電話番号

0745-62-9783

(グループ事務局)

事務局事業者名

タカダビルテック株式会社

事務局担当者名

浅井 拓也

印

事務局郵便番号

639-2241

事務局所在地

奈良県御所市茅原78番地の1

事務局電話番号

0745-62-9783

事務局FAX

0745-62-8670

事務局担当者E-mail

asai@takada-billtec.com

1. 地域型住宅の名称(必須)	陽だまりの家
2. グループの名称(必須)	奈良陽だまりの家協議会
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0592-0589
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県、滋賀県、京都府、三重県
5. 結成年(必須)	2014 年
6. グループ代表者名(必須)	正司 茂希
7. グループ代表者の所属先(必須)	タカビルテック株式会社
8. グループ代表者所在地(必須)	奈良県御所市茅原78番地の1
9. グループ代表者電話番号(必須)	0745-62-9783
10. グループ事務局事業者名(必須)	タカビルテック株式会社
11. グループ事務局担当者名(必須)	浅井 拓也
12. グループ事務局郵便番号(必須)	639-2241
13. グループ事務局所在地(必須)	奈良県御所市茅原78番地の1
14. グループ事務局電話番号(必須)	0745-62-9783
15. グループ事務局FAX番号(必須)	0745-62-8670
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	asai@takada-billtec.com

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	5	
II. 製材・集成材製造・合板製造	9	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	5	
IV. プレカット	4	
V. 設計	15	
VI. 施工	56	/
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外	
			番号記入欄			
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明 <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明			※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)」に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)			
		国産材		3	国内	
		外材		3	国外	
		国産材		2	国内	
		外材		2	国外	
		国産材		2	国内	
		国産材		2	国内	
		外材		2	国外	
		国産材		2	国内	
		国産材		4	国内	
		外材		4	国外	
		奈良県地域認証材	奈良県	奈良県地域認証材制度	1	国内
	奈良県産材	奈良県	奈良県産材証明制度	1	国内	

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸					
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸					
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸					
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸					
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸					
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		19	戸					
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸					
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸					
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		3	戸					
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸					
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸					
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸					
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸					
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸					
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸					
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		8	戸					
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸					
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸					
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸					
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
性能向上計画認定住宅		経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸						
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸						
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸						
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸						
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
性能向上計画認定住宅		未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸						
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸						
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸						
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸						
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		1	戸							
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸							
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸							
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸							
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸							
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸							
ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		16	戸							
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸							
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸							
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		2	戸							
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸							
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸							
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟						
					0	m ²						
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟						
					0	m ²						
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	グループ事務局指定期日までに各施工事業者は補助希望を提出、希望が配分棟数より多数の場合は抽選、配分棟数より少ない場合は先着分より配分											
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)											
	採択戸数		1	戸	交付申請戸数		1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		1	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)											
	採択戸数		1	戸	交付申請戸数		1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)											
	採択戸数		0	戸	交付申請戸数		0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)											
	採択戸数		0	戸	交付申請戸数		0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		0	戸
	優良建築物型											
	採択棟数		0	棟	交付申請戸数		0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		0	戸
採択床面積		0	m ²	交付申請床面積		0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積		0	m ²	

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成29年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計 数(H27～H29)			被災地 に該当	ZEHビ ルダー に該当	BELS工 務店に 該当
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち認定低炭素住宅・性能向 上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期優 良住宅	高度省 エネ型 住宅	ゼロエ ネ住宅			
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
29	VI - 8	78143	斎藤木材	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 10	78035	タカダビルテック株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	○
29	VI - 13	78150	司建設	8 戸	10 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	2 戸	2 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	○
29	VI - 14	78169	大昌南木材	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 15	78041	リアルクラフト株式会社	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	
29	VI - 16	78119	株式会社藤久	7 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	
29	VI - 17	78201	立田建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
30	VI - 18	78305	中下建設	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	
27	VI - 19	77388	藤原建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 20	78065	株式会社Yoshikawa	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 21	78100	株式会社根本工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 22	78043	伊野工務店株式会社	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 23	77403	福山住宅株式会社	28 戸	27 戸	0 戸	0 戸	28 戸	27 戸	4 戸	2 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	4以上		○	○
29	VI - 24	78092	株式会社権原住宅	6 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	
29	VI - 25	78147	三洋建設株式会社	8 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	○
29	VI - 26	78144	榊本工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 28	78069	株式会社カーベントースハウス	12 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	3 戸	2 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	4以上		○	
29	VI - 29	78184	美堅工業	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 30	78191	有家住建株式会社	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
30	VI - 31	78292	杉山建築	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 32	78137	吉本工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	
29	VI - 33	78168	大匠工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 34	78044	井上建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 35	77458	有限会社ダイアローグ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 37	78157	伸和建設株式会社	35 戸	25 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	
29	VI - 38	78178	東田工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 39	78033	シルバー建築設計	2 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 40	78196	有限会社栗原工務店	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	
29	VI - 41	78132	株式会社木村建設	17 戸	20 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	
29	VI - 42	78154	松谷工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 43	78071	株式会社カワサキ	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 44	78103	株式会社阪本工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 45	78185	福井工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 46	78156	榑村工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 48	78163	西内工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 49	78148	三和ハウス不動産センター株式会社	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 50	78176	田中建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 51	78122	株式会社萩下工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 52	78188	堀田建設工房	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 53	78088	株式会社伊勢田工務店	10 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 54	78166	大庫建設株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下		○	
29	VI - 55	78110	株式会社杉田工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 57	78197	有限会社実栄建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 58		株式会社ダイワ工務店	1 戸	4 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 59	78131	株式会社木庄	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 60	78159	新和風建築サワ	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 61	77294	協栄ホーム株式会社	33 戸	31 戸	28 戸	24 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	112 m ²	116 m ²	3以下	3以下	3以下		○	○
29	VI - 63	78194	有限会社タチバナ工務店	60 戸	50 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 64	78030	エージーフォーム株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 67	78158	新和建設株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
30	VI - 68	78301	丹下建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 69	78141	虎走商事	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 70	78161	西岡建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 74		ビルドコンビニエンス有限公司	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
29	VI - 75	78133	株式会社和	6 戸	5 戸	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	2 戸	1 戸	m ²	m ²	4以上	3以下	4以上		○	○
29	VI - 77	78066	株式会社アクティブエナジー	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	3以下	3以下	3以下			
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²						

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 陽だまりの家	(地域型住宅供給対象地域) 奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県、滋賀県、京都府、三重県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 奈良陽だまりの家協議会	(結成年) 2014年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0592-0589	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地域型住宅の主な供給である奈良は、内陸の盆地気候であり、夏季、冬季の寒暖の差が激しく、住宅の性能としてそれに対応できる断熱性能の強化が必要であり、平成28年度省エネルギー基準に合致した住宅であることを基本性能とします。それと同時に、耐震性の向上の為、全棟、地域調査の義務化と、その調査結果に応じた住宅設計を行います。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域型住宅の供給地域の気候風土に合った住まいとして、当該地域では古くから在来軸組の木造住宅が多く、住まい手、作り手側とも、古くから慣れ親しみ地域に根差した工法として認知されているため、「陽だまりの家」としては在来軸組木造住宅を基本の建て方とします。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	古都奈良に建てる家として、古代より、多くの歌が詠まれ、絵画に残る奈良の風景。またその風景に溶け込む数々の建築物。奈良特有の風景をまもらたいという気持ちを持って地域のまちなみに調和するデザインや、素材を提案し、奈良の景観づくりに貢献できるような設計をする事とします。	○
④①～③の背景	奈良県は、県南部中心に日本三大美林ともいわれる歴史ある豊富な森林資源があり、「陽だまりの家」では、その豊かな自然の中で育った木を使い、高断熱で耐震性の高い、安心して暮らすことのできる、陽だまりのようなぬくもりのある住まいづくりを提案します。さらに地域産業の活性化、森林環境保全につなげたいという想いがあり、住まい手、地域、自然すべてが豊かで健康になるような活動を進めていきます。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	長寿命型、高度省エネ型の補助をうけ、かつ、地域材利用の加算を申請する場合は、利用地域材として、奈良県地域材認証制度、奈良県産材証明制度、および合法木材のいずれかの材、またはそれらを合わせた材料を主要構造材の50%以上使用する事とします。	◎
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 用材の寸法規格化については、共通の設計、積算システムを導入し、「陽だまりの家」標準工事費を設定し、高品質、低コストな資材を安定的に供給できる体制をとります。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 使用建材の統一化については、共通の設計、積算システムを導入し、「陽だまりの家」標準仕様を設定し、高品質、低コストな資材を安定的に供給できる体制をとります。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 標準仕様の設定については、共通の設計、積算システムを導入し、「陽だまりの家」標準仕様を設定し、高品質、低コストな資材を安定的に供給できる体制をとります。	○
②-1 建材・資材調達のコスト削減	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建材資材調達のコスト削減に関しては、事務局全体が木材、建材、省エネ設備の流通に携わっているため、資材の発注・納材業務においても一元化でき、各分野の情報をバランスよく把握できるため、地域型住宅における建築現場の工程に合わせた対応ができます。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 調達事務の合理化に関しても、事務局自体が木材、建材、省エネ設備の流通に携わっているため、資材の発注、納材業務においても一元化でき、各分野の情報をバランスよく把握できるため、地域型住宅における建築現場の工程に合わせた対応ができます。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域型住宅の生産における合理化検討について、毎月行う勉強会において、現状の聞き取り、問題点の洗い出し、合理化に向けた提案など、グループ内の情報交換を密にし、改善に役立てていきます。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域型住宅の共通仕様の設定、仕様の共通化により、資材調達の統一化も図れる為、スケールメリットを生かしたコストダウンも推進し、資材調達、納材、工程管理まで一元化して事務局が把握できるため、合理的な住宅生産に貢献することができます。	○
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「陽だまりの家」の施工基準については、建築基準法の順守、住宅瑕疵保険の施工基準を最低基準とし、全棟地盤調査の義務化と、その結果に応じた地盤改良工事、または基礎設計を行います。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「陽だまりの家」の検査ルールについては、建築基準法の行政検査、住宅瑕疵保険の検査、全棟地盤調査の義務化をルールとし、任意で施工者の独自検査を行います。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「陽だまりの家」の見積、積算のルールについては、事務局にて、「陽だまりの家」標準仕様の設計、積算システムを構築し、各施工者の設計データ(CADデータ)を取り込むことにより共通の見積、積算を作成できる体制をとります。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの信頼性向上に向けた取り組みとして、事務局は、(株)住宅あんしん保証の代理店であり、瑕疵保険の取扱、住まい給付金の受付業務を普段から行っており、施工業者、住宅取得者ともに公的業務の取扱の認知度も高い。その事務局が中心となって、定期的な研修会の開催、イベントの開催によって、グループの信頼性の向上、認知活動を行っています。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 請負工事に関して法定福利費の確保に努め、施工従事者の社会保険加入率の引き上げに努めます。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 安全衛生規則に関する勉強会等を行い、安全、健康の確保に対する意識の向上に努めます。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特になし	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 陽だまりの家	(地域型住宅供給対象地域) 奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県、滋賀県、京都府、三重県		
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 奈良陽だまりの家協議会	(結成年) 2014 年		
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0592-0589			
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。				
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備				
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄		
a	① 住宅履歴情報の蓄積			
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴情報のデータ化を図り、住まい手と情報の共有が図れるような体制を作ります。	○	
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 情報蓄積の個別対応が難しい場合は、隣住宅あんしん保証の「あんしんいえるて」を利用。	○	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まい手からの確認要請があれば、すみやかに住宅履歴情報の開示を行います。	○	
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引渡し後の定期点検時期を定め、点検結果の情報の蓄積と、結果に応じたメンテナンスを実施。	○
		②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期点検の結果に応じ、適切なメンテナンス提案をし、住まい手の要請により補修を実施。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検・補修実施に際しては、履歴情報の蓄積を行い、随時情報の確認が取れる体制を作ります。	○
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回の定期イベント及び、毎月行う研修会にて、住まいの管理勉強会を実施します。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回の定期イベント及び、毎月行う研修会にて、DIY体験会等を実施します。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回の定期イベント及び毎月行う研修会にてメンテナンス、リフォーム相談会を実施します。	○
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 毎月行う研修会にて、現状の報告や提案等、住宅の維持管理について情報の共有化をします。	○		
⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:			
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まい手の希望があれば、完成保証制度を利用し、住宅完成まで責任をもってバックアップします。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年一度、顧問弁護士による瑕疵や裁判の事例等の研修会を行います。	◎	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		特になし		
エ. グループの技術力の向上				
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄		
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅、認定低炭素住宅、ゼロエネ住宅の施工技術基準クリアの技術研修会を開催。	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地盤調査、瑕疵保険検査、行政検査の義務化と、各法令の遵守に努めます。	◎	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地盤調査、瑕疵保険検査、行政検査の結果の検討と履歴を確認します。	◎	
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各施工事業者において受注計画を策定してもらい、事務局としてもPRイベントなどを通じて地域型住宅の認知、浸透活動を進め、需給計画の策定をします。	○	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 毎月、施工技術、各法令、基準の研修会を行い、継続的に施工事業者の技術向上につなげます。	◎	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 26 今年度の参加目標人数 31	○	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 10	○	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容:	◎	
c	① 新たな技術等の導入	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	② 新たな技術等の開発	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		特になし		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 陽だまりの家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県、滋賀県、京都府、三重県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 奈良陽だまりの家協議会	<small>(結成年)</small> 2014 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0592-0589	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
<p>キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。</p> <p>陽だまりの家協議会で推進する「陽だまりの家」は、奈良県の豊富な山林の恵みを活用する事、地域の環境に調和した住宅を建築することを基本理念とします。地元の木、森林、生産地を身近に感じてもらえるような取り組みとして、グループ事務局を中心に、地元工務店(グループ構成員)と、住宅取得者が交流できるイベントを年2回開催し「陽だまりの家」のPRを図ります。</p> <p>「陽だまりの家」の性能としては、平成28年省エネルギー基準を必須とし、高度省エネ型に関しては、認定低炭素住宅の適合証明の取得、もしくはゼロエネルギー住宅のBELS認定の取得、ランクアップ外皮性能の住宅も積極的に取り組んでいきます。</p> <p>長寿命型に関しては、長期優良住宅の適合証明の取得を必須としつつも、各工務店(グループ構成員)の個性を最大に生かせるように厳格な仕様統一や設計規制はあえて設けず、基本理念にそった自由な発想、設計を特徴としています。</p> <p>ただし、各工務店(グループ構成員)においては、技術の向上、最新製品の情報や、建築に関する国策の情報共有、住宅取得者に対するサービスの向上に関する知識の取得(補助金情報、税制、融資情報等)を図るため、グループ事務局が中心となって、定期的に月一回の勉強会を行い、地域工務店の技術力の強化、知識の向上に力を入れ、地場産業としての地域建築全体の強化を図ります。</p>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。